

IRって、どんな会社

石川県や県内全市町のほか、民間企業にも出資してもらって設立した第三セクターです。

名 称	IRいしかわ鉄道株式会社
設 立 日	平成 24 年 8 月 28 日
資本金額	20 億 600 万円
営業区間	金沢駅～倶利伽羅駅 17.8 km
駅 数	5 駅
ロゴマーク	



いしかわ鉄道

■デザイン

「IR」をモチーフに、地域とIRの発展を、未来へ向かって伸びていく線路のイメージで表現しています。

■コーポレートカラー

空色のような明るい青色は、未来へ向かって何事にも積極果敢に取り組み、困難を乗り越えていくという思いを表現しています。



お客様の声をお聞かせください

IRいしかわ鉄道(株)総務企画部総務企画課

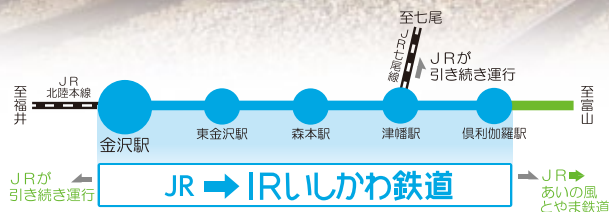
〒920-8203 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL: 076-256-0560 FAX: 076-256-0561
URL(お問い合わせページ)
<http://www.ishikawa-railway.jp/inquiry/index.html>

石川県企画振興部 新幹線・交通対策監室 並行在来線対策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL: 076-225-1398 FAX: 076-225-1399
Eメール: e120700@pref.ishikawa.lg.jp
※並行在来線対策の詳細は、石川県HPをご覧ください

IRいしかわ鉄道

～愛ある鉄道を目指して～



平成 27 年春
北陸新幹線金沢開業と同時に
JRからIRへ変わります

何が
変わるの？

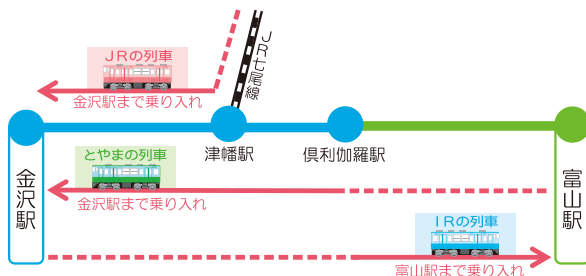
経営がJRからIRへ変わり、
金沢駅～倶利伽羅駅間の運行は
IRが行います。

開業に向けて、平成 26 年 2 月 28 日に
国土交通大臣から第 1 種鉄道事業の
許可を受けました。

北陸新幹線の着工条件には、並行在来線のJRからの
経営分離が含まれています。

列車の運行について

J R七尾線とあいの風とやま鉄道の列車は金沢駅まで、I Rの列車は富山駅まで乗り入れますので、七尾、富山方面へは、今までどおり乗り換えの必要はありません。



また、現在の普通列車の運行ダイヤを基本に、運行本数を維持して、新幹線や特急列車との接続や最終列車の繰り下げなどの工夫も検討しています。

利活用促進について

地域の皆さまに自分たちの鉄道であるという「マイルール意識」を持っていただき、多くの方に利用していただけるよう、様々な取り組みを検討しています。

例えば……

- レジャーや買物などに使える便利な切符の販売
 - パーク＆ライドの推進
 - 駅に地域の方が集まってもらえるイベントの開催
 - 気軽に参加できるサポーター制度の導入
- など、皆さまに「便利になった」、「親しみがもてる」と思ってもらえるような取り組みを進めます。

駅での地産地消市場やイベントの開催など、地域の皆さま（金沢市、津幡町の団体）に行っていただける利活用促進のモデル的な取り組みに対しては、石川県と金沢市、津幡町が協力して支援します。

補助事業の詳細は、以下までお問い合わせください。

◎金沢市都市政策局交通政策課 TEL:076-220-2038

◎津幡町産業建設部交流経済課 TEL:076-288-2129

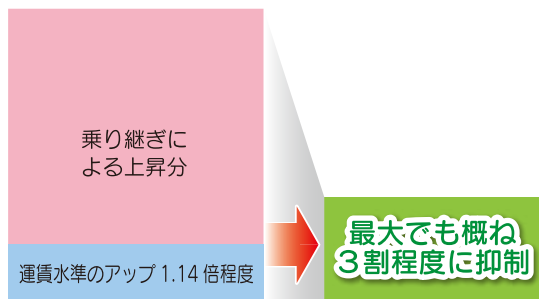
運賃について

厳しい経営が見込まれますので、現行運賃の値上げが避けられない状況ですが、利用者の負担が大きく増加しないように、石川県と県内関係市町が協力して設置した基金から支援を行うことで、既に開業している他の並行在来線会社より値上げを抑えます。

	開業～5年目	6年目以降
普通運賃	1.14 倍程度	1.19 倍程度
通勤定期	1.14 倍程度	1.19 倍程度
通学定期	1.00 倍程度	1.05 倍程度

また、J Rなど他社の路線にまたがって利用する場合、初乗り運賃が二重にかかり運賃が割高になる場合がありますが、ほとんどの区間で、運賃値上げ分を含めても、最大でも概ね3割程度の上昇を抑えるような乗継割引制度を導入します。

■ 普通運賃・通勤定期



■ 通学定期



※運賃水準のアップ 1.00 倍程度